

ニュースレター

Vol. 77

地域で築こう まちの安全 私の安全

特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害が急増しています

○被害状況(令和7年12月末)

特殊詐欺

認知件数は98件、被害金額は3億9,007万円
(前年比+24件、+1億8,773万円)

SNS型投資

・ロマンス詐欺

認知件数は75件、被害金額は9億8,885万円
(前年比-6件、+8,961万円)

※今日から出来る対策

- ・在宅時でも常に留守番電話を活用し、犯人と話をしない。
- ・電話でお金の話が出たら、すぐ切る。



国際電話番号による特殊詐欺対策

国際電話番号からの電話による特殊詐欺被害が増加しています。

固定電話の場合、**国際電話の発信・着信は無償で休止ができます!**

国際電話が不要な方は、被害防止のため、是非お申し込みください。



主な国の国番号

- ・アメリカ(1)・イギリス(44)
- ・ドイツ(49)・中国(86)等

お申し込み・お問い合わせはこちらから

国際電話不取扱受付センター

電話番号 **0120-210-364** (通話料無料)

取扱時間 オペレータ案内:平日午前9時から

午後5時まで

自動音声案内:平日、土日祝24時間

Webからの申込みは
こちらから



自動音声案内の申込の仕方

国際電話不取扱受付センター

0120-210-364

「1」を押す

注意

〈休止したい電話番号以外から申し込んだ場合〉

センターの営業時間中に休止する電話番号に折り返し確認があります。(申込日また翌日の間)

※3回電話に出ない場合はキャンセル扱いになります。

音声ガイダンスに従って

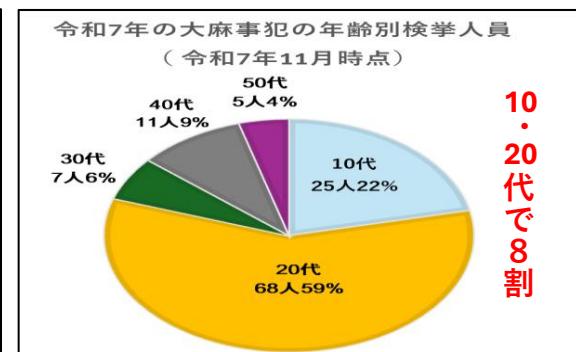
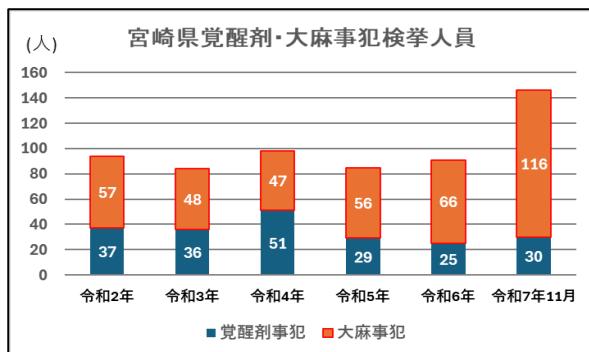
- ①申込電話番号の番号ボタンを順番に入力
- ②契約者名を声で答える
- ③郵便番号を番号ボタンで順番に入力

特殊詐欺被害防止啓発活動を実施しました!



令和7年12月15日(月)、宮崎銀行東宮崎支店の協力のもと、宮崎県、宮崎県警、宮崎市、青葉町交番管内地域安全推進協議会が共同で特殊詐欺被害防止啓発活動として、特殊詐欺啓発用のチラシや地域安全グッズを配布しました。少しでも「おかしい」と感じたら、すぐに警察安全相談電話(#9110)へ相談を!!

薬物乱用はダメ。ゼッタイ。



インターネット上の誤った情報で間違ったイメージが広がっています

県内では昨年、大麻を始めとする薬物事犯が急増しています。特に、インターネット上の誤った情報などにより、若い世代への浸透が深刻化しています。大切な未来を壊さないために、薬物の本当の恐ろしさを知り、大切な自分自身と周りの人を守りましょう。

- ・1回だけなら平気
- ・依存性がないよ
- ・やせられるよ
- ・海外では合法の国もあるよ
- ・みんなもってるから大丈夫



薬物乱用は、人生を台無しにします。

「一度だけ」というつもりでも、薬物の依存性と耐性によって、自分の意志で止めることが困難になります。

また、薬物の乱用により、幻覚、妄想が現れ、傷害事件や交通事故を引き起こすことがあります。

誘われたら、

- ・はっきり「いらない！」と断る
- ・その場から離れる・逃げる
- ・相談する ことが大事です！



インターネットを悪用した売買や闇バイト募集に注意

覚醒剤や大麻等をはじめとした違法薬物の売買に、SNSが悪用されています。違法薬物の所持・使(施)用・売買は違法です。違反者には重い刑罰が科せられる可能性があります。SNSを通じた違法薬物販売の誘いや、「荷物を受け取るだけで報酬」などのいわゆる闇バイトの募集には多くの危険も伴いますので、決して応じてはいけません。

違法薬物は、その一度の過ちが、個人だけでなく家族、そして地域社会全体に深刻な影響を及ぼします。子どもたちを守るために下記の御協力をお願いします。

- 保護者の方は、家庭での教育、インターネット利用の見守りをお願いします。
- 地域住民の方は、ながら見守りや防犯パトロール等、見守り活動に積極的にご参加ください。
- 私たちは「絶対に手を出さない、許さない」という強い意志を持ち、薬物乱用のない安全な環境を築きましょう。
- ・警察相談ダイヤル: #9110 (全国共通)